

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

令和2年度は、コロナ禍の影響が大きく各町内会や自治会、老人会等の活動、民生委員や地区社協の活動ともに全体的に自粛傾向であった。またケアプラザの自主事業や地域での認知症予防カフェ含めたつどいの場も自粛傾向であったため、1年通じて地域の高齢者への影響は非常に大きかった1年であった。コロナの影響は今年度も大きく変化することはないかと思うので、ケアプラザとして何がどのような形でできるのかを明確にして共有し、行動していくことが求められている年度だと実感している。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	5職種会議の継続と合わせケースによっては介護支援専門員やデイサービススタッフも、地域ケア会議に参加したり、地域支援に関する研修を事業所内で企画し実施していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地区内の町内会自治会に対しては、比較的、関心が高いと思われる防災についてケアプラ職員と情報共有したり、HUG(避難所運営ゲーム)を一つのきっかけとして企画しゲームを通して円滑なコミュニケーションをとることができる関係性を構築する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	民生委員・ケアマネジャー連絡会を開催し、関係機関や事業所間において、まずは顔の見える関係性づくりを行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	計画相談(相談支援専門員)も障がい分野の相談を受け一分野として位置付け外部にも周知していく
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

コロナ禍での継続的な運営で先行きが見えづらい状況ではあったが試行錯誤しながら推進できてきた面はあったと思う。各団体や町内会等は、まだ活動が戻っているわけではないので、引き続き正しい知識や情報を伝えながら、後方支援をしていきたい。
 あとは中川ケアプラザ独自で行っている事業(障がい児デイや相談支援)も総合相談のワンストップ機能の強化として次年度は地域の方への発信力を強化していきたいと考えている。

区からのコメント

令和2年度に引き続き、コロナ禍においての施設運営を余儀なくされる状況の中、地域や貸館利用者と密にコミュニケーションをとりながら事業を企画、実施していただきました。
 身近な相談窓口として、幅広い対象層や関係機関等からの複雑な相談等も増えていますが、今後も関係者や関係機関間での適切な情報共有、相互連携できるとよいと思います。コロナ禍において休止している元気づくりステーションについて、地域企業と連携しながら調整を行い、令和4年度からの再開に向けて準備を進めていただきました。
 地域支援業務の遂行にあたっては、地域で得た情報や個別ケース対応等で把握した課題から、圏域全体での分析につなげ、把握した課題を所内で共有しながら解決に向けた検討を行っていくよう、引き続き多職種で連携を行いながら対応をお願いします。
 引き続きケアプラザの場を活かした活動や取組を進めていただきますようお願いいたします。

令和3年度 横浜市中川地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	ケアプラザ職員としての立場について、事業所内の全職員を対象とした必須研修で取り上げていくと同時に様々な事例や事象を通じて事業所内の会議等で伝えていける機会をもうける	事業所内での必須研修の実施だけではなく事故や事象が起きた際には、その事例を関係する職員間で共有できる仕組みもしくは継続的な場を設定する
実績	コロナ禍もあり部門ごとに会議や研修を実施し、その中で管理者から伝えるようにしてきた。	当事業所で起きた事故はもちろん、他事業所で起きた事故であっても内容によっては全職員で共有し要因を考えるようにしてきた

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	インフォーマル的なサービスも積極的に活用し地域内での支援も組み込めるようにする(継続目標)	地域包括支援センターだけではなく、病院等との連携も強化し支援の幅を拡げていく
職員体制	非常勤2名	常勤2名、非常勤1名
契約者数		85

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	要支援者および要介護者の生活を支えつつ、その方にあった自立支援を目指し在宅生活を支える		
実施体制	【実施日数】 308 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 30名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	昼食代、おやつ代、各種レクリエーション代、(キャンセル代)		
職員体制	生活相談員、看護師、機能訓練指導員、歯科衛生士、ケアスタッフ		
契約者数等	【延べ利用者数】6,406人 【契約者数】58	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市中川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,179,000		19,179,000	19,179,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	69,100	△ 69,100	
雑入	0	0	0	28,400	△ 28,400	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	28,400	△ 28,400	
その他			0	0	0	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	23,579,169	0	23,579,169	19,276,500	4,302,669	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,567,000	0	11,567,000	11,853,596	△ 286,596	
本俸			0	7,790,093	△ 7,790,093	
社会保険料			0	1,304,576	△ 1,304,576	
手当計			0	2,618,609	△ 2,618,609	
健康診断費			0	0	0	
勤労者福祉共済掛金			0	140,318	△ 140,318	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	3,260,430	0	3,260,430	958,724	2,301,706	
旅費			0	6,415	△ 6,415	
消耗品費			0	36,967	△ 36,967	
会議開費			0	52,235	△ 52,235	
印刷製本費			0	14,218	△ 14,218	
通信費			0	184,116	△ 184,116	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費			0	5,000	△ 5,000	
振込手数料			0	0	0	
リース料			0	68,859	△ 68,859	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	15,000	△ 15,000	
その他	△ 122,430		△ 122,430	575,914	△ 698,344	
事業費	500,000	0	500,000	247,002	252,998	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	458,000		458,000	247,002	210,998	
その他			0	0	0	
管理費		0	0	3,239,556	△ 3,239,556	
光熱水費			0	0	0	
清掃費			0	0	0	
機械警備費			0	0	0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	3,239,556	△ 3,239,556	
修繕費	474,000		474,000	191,134	282,866	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0	0	0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	16,706,470	0	16,706,470	16,490,012	216,458	
差引	6,872,699	0	6,872,699	2,786,488	4,086,211	

自主事業費 収入	0	0	0	69,100	△ 69,100	
自主事業費 支出	458,000	0	458,000	247,002	210,998	
自主事業 収支	△ 458,000	0	△ 458,000	△ 177,902	△ 280,098	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	28,400	△ 28,400	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	28,400	△ 28,400	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市中川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,311,000		30,311,000	30,311,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入		0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	36,267,000	0	36,267,000	36,267,000	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,302,000	0	31,302,000	31,823,519	△ 521,519	
本俸	31,302,000		31,302,000	17,485,546	13,816,454	
社会保険料			0	4,319,084	△ 4,319,084	
手当計			0	9,403,957	△ 9,403,957	
健康診断費			0	0	0	
勤労者福祉共済掛金			0	614,932	△ 614,932	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	2,273,325	0	2,273,325	1,322,501	950,824	
旅費			0	63,889	△ 63,889	
消耗品費	2,273,325		2,273,325	8,482	2,264,843	
会議随時費			0	130,466	△ 130,466	
印刷製本費			0	18,035	△ 18,035	
通信費			0	296,291	△ 296,291	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	17,720	△ 17,720	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費			0	48,578	△ 48,578	
振込手数料			0	0	0	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	739,040	△ 739,040	
事業費	1,022,000	0	1,022,000	630,641	391,359	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	19,821	△ 19,821	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	106,820	△ 106,820	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	予算：指定額
その他	1,022,000		1,022,000	1,022,000	0	
管理費	1,131,675	0	1,131,675	797,689	333,986	
光熱水費			0	0	0	
清掃費	1,081,675		1,081,675	1,081,675	0	
機械警備費			0	0	0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他	50,000		50,000	797,689	△ 747,689	
修繕費	126,000		126,000	50,805	75,195	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	35,855,000	0	35,855,000	34,625,155	1,229,845	
差引	412,000	0	412,000	1,641,845	△ 1,229,845	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	126,641	△ 126,641	
自主事業 収支	0	0	0	△ 126,641	126,641	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市 中川地域ケアプラザ

R3年4月1日~R4年3月31日

(単位:千円)

	科目	相談支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			児童発達支援/放課後等デイ		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,743	1,452	291	12,492	14,120	-1,628	15,515	13,857	1,658	55,962	65,380	-9,418	25,003	21,482	3,521
	その他	0	0	0	0	0	0	540	917	-377	7,656	5,346	2,310	840	750	90
	事業・負担金収入			0			0		917	-917	7,656	5,346	2,310	840	750	90
				0			0		540				0			0
				0			0						0			0
				0			0						0			0
				0			0						0			0
	その他			0			0						0			0
	収入合計(A)	1,743	1,452	291	12,492	14,120	-1,628	16,055	14,774	1,281	63,618	70,726	-7,108	25,843	22,232	3,611
支出	人件費	1,776	2,509	-733	45,876	33,384	12,492	13,092	13,158	-66	48,906	49,925	-1,019	21,144	20,920	224
	事務費	408	967	-559	10,082	10,300	-218	1,500	1,806	-306	10,896	14,507	-3,611	1,440	3,463	-2,023
	事業費	348	104	244	2,628	3,008	-380	264	311	-47	11,244	12,034	-790	2,232	2,314	-82
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	360	360	0	2,100	1,200	900	600	540	60
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
	原価消極			0			0	360	360	0	2,100	1,200	900	600	540	60
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	2,532	14,120	-1,048	58,586	46,692	11,894	15,216	15,635	-419	73,146	77,666	-4,520	25,416	27,237	-1,821
	収支 (A)-(B)	-789	-12,668	1,339	-46,094	-32,572	-13,522	839	-961	1,700	-9,528	-6,940	-2,588	427	-5,005	5,432

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・介護者が一人で悩み、孤立しないよう、介護者同士が交流することで、今後の介護の励みになり、支えあっていただけるようにする。介護の悩みを打ち明ける場を設けることで、虐待予防事業としての役割を果たしていく。	5:地域	1	毎月第4木曜日13:00～14:30開催(8月、1月は休み)基本は茶話会形式、随時、介護に関するミニ講座を実施する。事業の対象者は、介護をしている方、介護を終えられた方、介護に興味のある方。	8	22
2	知ってあんしん講座	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・一般地域住民に対し、高齢期の心配ごと(相続のこと、終活のこと等)について、講座等を通して見聞を広げてもらい、これからの人生設計を考える一助としてもらう。	5:地域	1	今年度は年2回実施する予定。テーマは「今どきの葬儀事情」相続のついて」で検討中。	0	0
3	認知症ミニフォーラム	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・専門医による講義、介護体験などをフォーラム形式で実施することで幅広い方々に認知症を理解していただき一般地域住民が認知症についての正しい知識を得、認知症の方や家族を支えることができるようになる。	5:地域	1	年に1回、10月～11月頃開催予定	1	9
4	司法書士巡回相談会	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・区内区5地域包括支援センター社会福祉士分科会共催事業。一般住民に成年後見制度や登記等の制度や法律に関する悩みや疑問を解消していただき、相談窓口の一つとして司法書士がいることを知っていただく。	5:地域	1	年に1回、各地域ケアプラザで開催。社会福祉士分科会より講演と相談会の依頼をし、講座と個別相談会、又は個別相談会のみとして開催する。	0	0
5	税理士個別相談会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・成年後見制度や遺言、相続についての疑問や悩みを解決していただき、また、相談先の一つとして、税理士があることを知っていただく。	5:地域	1	税理士による個別相談会(1組30分×6組)で検討中	1	6
6	なかがわケアマネサロン	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・ケアマネジャーの後方支援。お互いに事業所を超えて、労をねぎらうほっと出来る居場所づくりを目指す。	6:事業者	6.7	・年数程度、平日午後の実施する。(6月.9月.12月.3月)予定。自立支援ケアプラン策定に役立つ内容の研修とする。	0	0
7	ひかりがおか公園体操	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・高齢者だけでなく子供も含めた多世代の交流が出来るよう、地域の公園に出向いてラジオ体操や高齢者向け、子供向けの体操を行い介護予防や居場所づくりを行う。	5:地域	1.3	月に1回、2か月にわたり、午前中に公園でラジオ体操、高齢者向けと子供向け体操を行う。(雨天中止)11月11・12月9日開催。	2	110
8	Mens倶楽部	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ひきこもりがちなシニア男性の交流の場を提供することで、認知機能・ADLの低下を防ぐ	5:地域	7	月1で開催。参加者をシニア男性に限定して、麻雀しつつ交流する。	9	47
9	囲碁・将棋開放デー	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ひきこもりがちなシニア男性の交流の場を提供することで、認知機能・ADLの低下を防ぐ	5:地域	7	月2で開催。地域の高齢者、子どもが参加。囲碁・将棋を通して交流する。	18	89
10	中川健康麻雀サロン	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ひきこもりがちなシニア男性の交流の場を提供することで、認知機能・ADLの低下を防ぐ	5:地域	1	月1で開催。参加者を地域の55歳以上に限定し、地域ボラが掛け金無しで、麻雀初心者子に麻雀を教える。	7	105
11	ほっとカフェ中川	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域づくり、地域への愛着醸成、交流の場を提供することで、住民の孤立を防ぐ。	5:地域	1	1度に数回の講座を月2で開催。折り紙やアートフラワー等、地域の方が講師を務める。コーヒーとケーキの提供は休止。	14	282
12	傾聴サロンYou&Me	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	精神障害者の抱える生き辛さを少しでも軽減し、自分らしさを取り戻していただく。	2:障害児・者	7	月1開催で、地域の研修を重ねた傾聴ボランティアが、精神障害者に対して傾聴するサロン。	9	123
13	うたのWA	平成26年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の交流の場を提供すると共に、口腔・認知・ADLの低下を防ぐ	1:高齢者	5	月1開催で参加者を15人に限定し、マスク着用、SDを確保し、2人の講師がキーボード伴奏と歌の指導をしながら、参加者が歌と一緒に気持ちよく歌う。	14	211
14	たこおじさんのつくってみよう！ みてみよう！	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍、子どもの好奇心を触発し、満足する媒体を発信することで、少しでも有意義なおうち時間を過ごしてもらおう。	4:子ども・青少年	5	たこおじさんこと地域ボラの古瀬氏の工作や科学実験のYouTubeを月に2回程度ホームページにアップし、紹介する。	18	60
15	タンポポひろば	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0.1歳児とその保護者の居場所を提供すると共に、保護者同士の交流・情報共有をしてもらう。また、母子の孤立と、児童虐待を防ぐ。	3:養育者及び乳幼児	5	月1開催。10組20人を定員とし、絵本のよみかきや手遊び、母親同士の交流、赤ん坊の手形をとったり等の内遊びとひかりがおか公園での外遊びをする。	7	155
16	まったりヨガ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0.1歳児とその保護者の居場所を提供すると共に、保護者同士の交流・情報共有をしてもらう。また、母子の孤立と、児童虐待を防ぐ。	3:養育者及び乳幼児	5	月1開催で、主に母親を対象に指導者の指導の下でヨガを楽しみ、交流する。	8	136

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	夫婦関係から子育てを考える3回シリーズ第1弾 講座『妻(夫)と分かり合えていますか?』	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍、家族時間が増えたことで、家族関係が煮詰まり、DV、児童虐待に発展することを防ぐ	5:地域		児童家庭支援センターかわわの池田氏を講師に迎え、妻と夫との役割期待を考えなおすことで、会話のずれ、心のずれを埋め、良好な夫婦・親子関係を築きかけづくりをする。5月9日開催。	1	20
18	夫婦関係から子育てを考える3回シリーズ第2弾 講座『それ、モラハラですよ!』	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍、家族時間が増えたことで、家族関係が煮詰まり、DV、児童虐待に発展することを防ぐ	7:その他		当ヶアブラザの地域活動交流コーディネーターが、モラルハラスメントの実態を講演する。6月6日開催。	1	30
19	ママのための絵本セラピー	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍、家族時間が増えたことで、家族関係が煮詰まり、DV、児童虐待に発展することを防ぐ	4:子ども・青少年		R絵本セラピストの秋田明子氏を迎え、育児で疲れた母親に絵本の読み聞かせをし、リラクセスと交流の場を提供する。6月30日開催。	1	19
20	夫婦関係から子育てを考える3回シリーズ第3弾 講座『真夜中にゲームをする本当の理由』	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍、家族時間が増えたことで、家族関係が煮詰まり、DV、児童虐待に発展することを防ぐ	7:その他		北部ユースの代表の織田氏を講師に迎え、相談事例から、ねじれた夫婦・親子関係の再生の糸口のヒントにする。7月4日開催。	1	25
21	つるし雛を作ってみませんか(余暇支援)	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの宿題の題材提供と共に、子どもの好奇心を伸ばし、子ども同士の交流の場を提供する。	4:子ども・青少年		ヶアブラザで活動中のつるし雛サークルのボラがサポートし、小学生がつるし雛を制作する。8月9日開催。	1	27
22	たおじさんの不思議な工作(余暇支援)	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの宿題の題材提供と共に、子どもの好奇心を伸ばし、子ども同士の交流の場を提供する。	3:養育者及び乳幼児		地域ボラのたおじさんと古瀬氏の指導の下、不思議な貯金箱を小学生が制作する。8月10日・24日開催。	2	51
23	講座『13人に1人。LGBTQを知っていますか?』	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:優先的に取り組み	誰もが暮らしやすい街づくりを目指す。	5:地域		原ミナ汰氏を講師に迎え、LGBTQの講座を開催する。9月13日開催。	1	26
24	ポッチャ交流会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ポッチャ競技の楽しさを学ぶと共に、ポッチャを通して交流の場を提供する。	5:地域		中途障がい者の会のグループMとボラ団体と小学生でポッチャ大会を開催し交流する。12月19日開催。	1	33
25	ママ、パパと赤ちゃんのための健康講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0歳児の育児をする上で食と運動の両面から情報提供すると共に、父親にも育児に関わる機会を作る。また、保護者同士の交流の場を提供する。	3:養育者及び乳幼児		区子ども家庭支援課の保健師が離乳食を実際に作り、説明し、試食する。また、区役所で運動編もあり。12月17日開催。	1	16
26	だまされないプロになる	令和3年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	高齢者等が進化する詐欺被害に遭うことから身を守る	1:高齢者		進化した続ける特殊詐欺を、劇団「表現の子カラ」はだー朗氏による防犯演劇と、都筑警察署生活安全課職員の講話から学ぶ。10月15日開催。	1	27
27	わが街の博識者シリーズ 第12弾 講座『ごぜさんを知っていますか?』	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域への愛着の醸成と地域住民の向学心を満たすと共に、交流の場を提供する。	1:高齢者		地域にお住まいの元NHKディレクターであり、ごぜ研究家の川野氏を講師に迎え、ごぜさんについて学ぶ。10月27日開催。	1	32
28	産後のからだケア バランスボール体験	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0.1歳児とその保護者の居場所を提供すると共に、保護者同士の交流・情報共有をしよう。また、母子の孤立と、児童虐待を防ぐ。	3:養育者及び乳幼児		養育者である母親をメインに、バランスボールに乗って、体幹を体感してもらう。指導者は、石井愛子氏。10月29日開催。	1	14
29	乳幼児のための歯磨き講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	8020運動の一環。乳幼児への正しい歯磨きの仕方等を保護者に学んでもらうことで、乳幼児の心身の発達と健康を守る。と共に、乳幼児が歯磨きタイムが楽しいと思ってもらえる技術も実地体験を通じて伝える。	3:養育者及び乳幼児		乳幼児への正しい歯磨き方と、歯磨きは楽しいと乳幼児に思ってもらえるよう実地体験を通して、様々な技術を教える。講師は歯科衛生士の弘氏。11月17日開催。	1	19
30	骨盤ヨガ・ベビーマッサージ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0.1歳児とその保護者の居場所を提供すると共に、保護者同士の交流・情報共有をしよう。また、母子の孤立と、児童虐待を防ぐ。	3:養育者及び乳幼児		ヨガの様々なポーズをとおして、体幹強化や、骨盤の歪みを矯正する。乳幼児と一緒に行うポーズもあり。12月2・21日開催。	2	32
31	年末大掃除	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	当ヶアブラザで活動する団体各々に、年に1度、大掃除の1部を担ってもらうことで、建物の維持・管理に責任と愛着を抱いてもらう。	5:地域		団体の人数、年齢、障がいの有無等を考慮しながら、適切な場所・内容を検討し、掃除をしてもらう。12月～1月の団体の活動日。	0	0